

# まちづくり5つの視点と将来像

## 連携と協働

限られた資源の中で、住民及び行政が「自分に何ができるか」という視点から、互いに役割を分担し、それぞれの良さをいかしながら、連携してまちづくりを進めます。

## 安心と快適

住む人も、訪れる人も、誰もが心と体で森町の良さを実感できるまちをめざします。そのために、人にやさしい、快適に過ごすことができる環境づくりを進めます。

## 個性と自立

町民一人ひとりが、また、それぞれの地域が個性を磨き、いかしながら、他人任せにするのではなく、自分で考え行動を起こすことで、地域の自立をめざします。

# ええら森町！

～**みんながチカラの郷づくり**  
古きをいかして新しきを創る～

## 交流と活気

町民同士の交流、町民と訪れる人の交流、人と自然との交流など様々な出会いとふれあいの機会を生み出します。こうした交流を通じて、暮らしや産業などが活気にあふれるまちをめざします。

## 調和と創造

これまで培われてきた文化や守られてきた自然などを大切に、歴史や環境と町民の暮らしとが調和したまちづくりを進め、常に新しい視点から新しいまちを創り出します。

## 「ええら森町」

町に住む人、訪れる人、たくさんの人と人、豊かな自然が、出会いふれあい、森町のもつ良いところ全部をいかすことで、にぎわいにあふれ、活気を生み出すまちづくりに取り組みます。そして、住んでもよい、訪れてもよい、『ええら森町！（いいよね森町！）』と思えるまちをめざします。

### 「みんながチカラの郷づくり」

住む人も、訪れる人も、家庭も地域も、みんながみんなのために、力を合わせ、協働することで、だれもが快適で安心して過ごすことができる、郷（さと）づくり、人づくりを進めます。

### 「古きをいかして新しきを創る」

古き良きものを復活させつつも新しいことを創造し、厳しい中でもより自立したまちをめざし、チャレンジします。

将来像